

「福島市水林自然林」指定管理者候補者の選定結果について

1 選定経過

	期日	項目	内容
1	7月21日	現場説明会	1 団体参加 ・時間：午後2時～ ・内容：募集要項・仕様書の説明、施設案内、質問受付
2	7月22日～25日		質問なし
3	8月2日	質問への回答	「水林自然林」分は該当なし
4	8月3日～10日	指定申請書受付 (農林整備課)	1 団体申請 ・申請書類の内容等点検、受付
5	8月24日	面接審査 (市役所701会議室)	1 団体面接 ・時間：午後2時20分～ ・内容：プレゼンテーション、質疑応答
6	9月29日	第1次審査 (農政部指定管理者管理運営委員会)	評価項目：7項目 ・各評価項目について評価（配分等詳細は審査集計表による） ・委員持点：各評価項目それぞれ10点
7	10月10日	第2次審査 (福島市指定管理者選定委員会)	・農政部指定管理者管理運営委員会第1次審査の結果報告 ・指定管理者候補者の順位を決定

2 指定管理者候補者

- ・「福島県北森林組合」／最終合計点：67.71点（交渉順位第1位）

3 審査結果

【審査集計表】

評価項目	配分	第1位
① 施設の設置目的の理解	10%	4.30点
② 施設利用者サービスの観点にたった施設利用促進	30%	11.40点
③ 指定管理料（費用）の設定	15%	4.50点
④ 効率的な施設の維持管理	10%	4.30点
⑤ 関係法令等の遵守体制	5%	1.80点
⑥ 社会的価値の実現	15%	7.05点
⑦ 安定した施設運営	15%	7.20点
合計	100%	40.55点
※管理運営委員会委員が6名につき1項目60点満点⇒7項目全てで100点満点換算した合計点		67.58点
上記採点結果に【インセンティブ加点】（+0.13点を加点）した最終合計点		67.71点

【評価コメント】

- ① 管理項目及び目標は妥当であると評価できる。引き続き自主事業増加に努めていただきたい。
- ② 新たな自主事業の実施、近隣施設との連携による事業の強化に努める姿勢は評価できるものの、有料化による積極的な自主事業の展開、情報発信・ニーズの把握について更なる検討を望む。
- ④ これまでの実績も踏まえ、妥当な計画であると評価された。
- ⑤ 個人情報保護・漏洩防止について不明確な点はあるものの、関係法令等の遵守については問題がないと思われる。
- ⑥ 現在までの実績を踏まえており、妥当である。団体の持つ森林管理におけるノウハウが人材育成にあっても有効であると期待する。
- ⑦ 団体の専門性、他施設での実績も踏まえ安定した施設運営が期待できる。

以上のことから総合的に判断し、当該施設を管理運営するうえで適当な団体であると評価した。

4 参考

■提案内容の評価の視点

- ① 施設の設置目的の理解
 - ア 管理運営方針は、施設の設置目的に沿っているか
 - イ 目標値及び重視するサービス項目の設定が的確であるか

- ② 施設利用者サービスの観点にたった施設利用促進の考え方
 - ア 上記ア、イを踏まえ、利用者に対するサービス向上が見込まれる提案となっているか

- ③ 指定管理料（費用）設定の考え方
 - ア 標準的経費により採点
 - イ 必要な費目の設定は妥当か

- ④ 効率的な施設の維持管理に関する考え方
 - ア 保守管理点検等の施設管理計画が妥当か

- ⑤ 関係法令等の遵守体制
 - ア 個人情報保護及び秘密漏洩防止について理解され、組織として適正な対策が講じられているか

⑥ 社会的価値の実現

ア 雇用や労働条件等に配慮した取り組みを行っているか

⑦ 安定した施設運営

ア 安定した施設管理に必要な業務遂行能力を有する職員計画となっているか

イ 類似施設の施設管理の実績があり、十分なものか

ウ 団体の経営状況は良好か

■指定管理者採点におけるインセンティブの付与について

1 趣 旨

利用者へのサービス向上と施設管理の安定性、継続性の観点から、良好な業務評価の指定管理者については、インセンティブを付与する。

2 インセンティブ方法（令和2年度は総合評価を算出しないため、対象外）

① これまでの指定管理者については、平成30年度～令和4年度の4か年の指定期間の評価結果を基に下記の通り積算し、その平均点を加点する。

② 加点数算出方法

- ・総合評価が「S（非常に良い）」⇒1年あたり：+1点
- ・総合評価が「A（良い）」⇒1年あたり：+0.5点
- ・総合評価が「B（標準である）」⇒1年あたり：加点なし
- ・総合評価が「C（努力が必要である）」⇒1年あたり：加点なし
- ・総合評価が「D（改善が必要である）」⇒1年あたり：加点なし

③ 上記①により算出された点数を採点によって出た点数（各部指定管理者管理運営委員会により審査委員数が異なるため、採点結果を100点満点に換算する）に加点することとする。